## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021年1月7日作成)

小委員会名	ドローン技術活用小委員会		主 <b>査 名</b> :宮内 博之 就任年月:2018年4月
所属本委員会	材料施工委員会	A \	委員長名:橘高 義典
(所属運営委員会)	(耐久保全運営委員	(会)	主 査 名: 鹿毛 忠継
設置期間	2018 年 4 月 ~ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・初年度:ドローンのアクセシビリティについて実証実験により検討 ・2年度:取得したデータの分析・評価と、ドローン技術活用のための情報収集 ・3年度:ドローン技術と取得データの精度や適用範囲について検討 ・4年度:成果をとりまとめ、学会大会・シンポジウム等で成果発表を行う		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:無主査:宮内博之(建築研究所)、 幹事:兼松学(東京理科大学) 委員:、石塚宏和(日本総合住生活)、石田敦則(三信建材工業)、鹿毛忠継(建築研究所)、 河辺伸二(名古屋工業大学)、楠浩一(東京大学)、酒井学雄(日本ドローンコンソーシアム)、佐藤大輔(コンステック)、田沼毅彦(都市再生機構)、藤山真美子(東北大学)、中島圭二(NPO法人コンクリート技術支援機構)、鳴海智博(清水建設)、 眞方山美穂(建築研究所)、渡邊正雄(NPO法人コンクリート技術支援機構)		
設置 WG (WG 名:目的)			
2020 年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:無	

項目	自己評価		
委員会開催数	0回(年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)			
講習会			
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	2020 年度日本建築学会 PD「ドローン技術の社会実装に向けて」を開催予定であったが中止となった。		
大会研究集会			
対外的意見表明・パ ブリックコメント等			
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	コロナ禍によりドローンによる情報収集や実験が困難な状況となった。		
委員会活動の問題点 ・課題	コロナ禍における小委員会の活動方法について再検討する必要がある。		